

先生各位

No. 21-61
2021年12月

新規受託項目と中止のお知らせ

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。
このたび下記の検査項目につきまして新規受託と中止のご案内をさせていただきます。

謹白

記

● 新規受託開始日 2022年1月11日（火）受付分より

● 新規受託項目

項目コード	検査項目 JLAC10	検体量 (mL)	容器	保存 (安定性)	所要 日数	実施料 判断料	検査方法	基準値
3581	抗カルジオリピンIgG抗体 56508-0000-023-023	血清 0.3	1	冷蔵 (7日)	3~5	232 (免疫) ※1	ELISA	12.3以下 (U/mL)
3582	抗カルジオリピンIgM抗体 56510-0000-023-023	血清 0.3		冷蔵 (14日)		232 (免疫) ※1		20.8以下 (U/mL)
3583	抗β2グリコプロテインI IgG抗体 56515-0000-023-052	血清 0.3		冷蔵 (21日)		232 (免疫) ※1	CLEIA	0.7未満 (U/mL)
3584	抗β2グリコプロテインI IgM抗体 56517-0000-023-052	血清 0.3		冷蔵 (21日)		232 (免疫) ※1		17.5以下 (U/mL)

※1 実施料、判断料については裏面を参照してください。

上記検査の新規受託開始に伴い下記の項目を受託中止とさせていただきます。

● 受託中止日 2022年1月11日（火）受付分より

● 受託中止項目

案内書 掲載頁	項目コード	検査項目	代替項目
65	5528	抗カルジオリピンIgG抗体	上記、新規受託項目をご利用ください。
	4678	抗カルジオリピンIgM抗体	

新規保険収載項目 詳細内容

検査項目	保険点数	判断料	診療報酬 点数表 区分	備考
抗カルジオリピン IgM抗体	232点	免疫学的検査 判断料 (144点)	「D014」 自己抗体 検査 の「27」	抗リン脂質抗体症候群の診断を目的として、ELISA法を用いた免疫学的検査で抗カルジオリピンIgM抗体の測定を行った場合は、本区分の「27」抗カルジオリピン抗体を準用して、一連の治療につき2回に限り算定する。なお、本検査と「25」の抗カルジオリピンβ ₂ グリコプロテインI複合体抗体及び(28)の検査のいずれか2つ以上を併せて実施した場合は、主たるもののみ算定する。
抗β ₂ グリコプロテインI IgG抗体	232点			抗リン脂質抗体症候群の診断を目的として、CLEIA法を用いた免疫学的検査で抗β ₂ グリコプロテインI IgG抗体の測定を行った場合は、本区分の「27」抗カルジオリピン抗体を準用して、一連の治療につき2回に限り算定する。なお、本検査と「25」の抗カルジオリピンβ ₂ グリコプロテインI複合体抗体及び(28)の検査のいずれか2つ以上を併せて実施した場合は、主たるもののみ算定する。
抗β ₂ グリコプロテインI IgM抗体	232点			抗リン脂質抗体症候群の診断を目的として、CLEIA法を用いた免疫学的検査で抗β ₂ グリコプロテインI IgM抗体の測定を行った場合に、本区分の「27」抗カルジオリピン抗体を準用して、一連の治療につき2回に限り算定する。なお、本検査と「25」の抗カルジオリピンβ ₂ グリコプロテインI複合体抗体及び(28)の検査のいずれか2つ以上を併せて実施した場合は、主たるもののみ算定する。
※上記3項目と「27」の抗 カルジオリピン抗体 (IgG) を併せて実施した場合	232点 ×3回 (696点)			「27」の抗カルジオリピン抗体、抗カルジオリピンIgM抗体、抗β ₂ グリコプロテインI IgG抗体及び抗β ₂ グリコプロテインI IgM抗体の検査を併せて実施した場合は、主たるもの3つに限り算定する。